

数 学 薬学方式

〈出題内容・形式・配点〉※出題内容、問題番号、配点は2月2日実施分です。

内容	形式	配点	試験時間
I 三角関数、三次関数、図形と方程式、図形の性質	記述	25	100分
II 図形と方程式、積分	記述	25	
III ベクトル、空間座標	記述	25	
IV 確率、数列	記述	25	
合計		100	

【出題の基本方針】

三角関数、空間図形、微分・積分、確率の各分野から均等に出題し、この4つの分野で、教科書をきちんと理解し、基礎的な定理や公式についても把握していること、またそれらを応用して考えることができるかを試す問題とした。

【学習のポイント】

- ・設問の内容を色々な単元内容と結び付けて考えることができるように、基礎事項をただ暗記するだけでなく、その意味や他の単元との関係等についてもしっかり理解することが大切である。
- ・図形や空間ベクトルの問題では、図を正確に描いて、図形の幾何学的位置関係を理解し、問題の解法につなげる力が必要となる。
- ・問題文を十分読みこなし、その出題の意図を理解することで、短時間に問題を解くことにつながる。また別の解法を考えるだけの余裕のある学力を養ってほしい。